

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム 公開イベント

～ 次世代科学技術による未来価値の創出 ～

【実施報告】

1. 会場：早稲田大学リサーチイノベーションセンター
121号館地下1階 コマツ100周年記念ホールおよび会議室

2. 日時：2026年4月8日(水) 17:30～21:00

3. プログラム

第一部：本学専任教員による講演

- ・早稲田大学 先進理工学部 応用化学科 教授 松方 正彦
「なぜCN化と資源循環は必要なのか どうやって実現するのか」
- ・早稲田大学 先進理工学部 生命医科学科 教授 竹山 春子
「生命のナノ情報と多階層解析へのアプローチ」
- ・早稲田大学 創造理工学部 環境資源工学科 教授 所 千晴
「資源循環高度化のための革新的解体技術開発」

第二部：会員企業・非会員企業より技術動向に関する講演

- ・日本アイ・ビー・エム株式会社 執行役員 研究開発担当 兼 東京基礎研究所 所長 福田 剛志
「AIと量子の先端技術の融合による新しい価値創造」
- ・株式会社堀場製作所 代表取締役社長 足立 正之
「分析のコア技術からデータサイエンスへの展開」

第三部：学生ポスター発表会および会員企業と本学教員との意見交換会

第四部：ナノテクフォーラム活動紹介

第五部：懇親会



4. 参加企業及び参加者数

【参加企業】

会員企業 6社：(株)島津製作所、(株)東芝、日本パーカライジング(株)、(株)日立ハイテク、
(株)堀場製作所、ライオン(株)、

非会員企業 17社：味わう(株)、NTT イノベティブデバイス(株)、(株)エマージングテクノロジーズ

(株)鎌田製作所、タカハタプレジジョン(株)、テクセンドフォトマスク(株)、

日本アイ・ビー・エム(株)、(株)プライムスタイル、(株)ブリヂストン、三井化学(株)

(株)amulapo、(株)Cinderelax、(株)eiicon、(株)Genics、(株)Michibiku Group、

(株)SpaceBlast、リクルートビジネスプロセスデザインマネジメント部

【参加者数】

176名

会員企業：6社 15名、非会員企業：17社 23名、学生：108名、早大関係者：11名、

役員戦略監：11名、事務局：8名

5. 報告事項

産学連携による新たな価値創出と次世代技術の社会実装を主題として、当フォーラムとしては新たな試みとなる公開イベントを実施いたしました。当初の想定を上回る176名もの方にご参加いただき、会場は満席となる盛況ぶりでした。

第一部では、ナノ材料・先端デバイス・医療応用・エネルギー・AI 融合領域・宇宙など、今後の事業競争力を左右する技術分野を中心に、早稲田大学が誇る第一線で活躍する著名な教授陣が最新の研究成果と将来展望を紹介しました。また、続く第二部では、日本アイ・ビー・エム執行役員の福田様（東京基礎研究所長兼務）、堀場製作所代表取締役社長の足立様より、各社の技術動向について講演をいただきました。

第三部の学生ポスター発表会では、本学の博士課程・修士課程の学生56名が、自らの研究内容や将来のビジョン

を直接説明し、産学のみならずと双方向の議論・交流の場となりました。

当日は、本フォーラムの会員企業 6 社のほか、非会員企業 17 社が参加され、第四部での活動紹介では、非会員企業の方へも本フォーラムを知っていただく貴重な機会となりました。その後の懇親会でも有意義な意見交換がなされていました。

最後に、本イベントの開催にあたり、ご協力いただきました全ての皆様、またご参加いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

以上

【講演者】



早稲田大学 松方 正彦 教授



早稲田大学 竹山 春子 教授



早稲田大学 所 千晴 教授

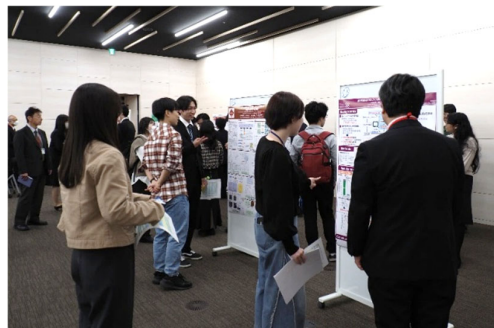


日本アイ・ビー・エム株式会社 福田 剛志 執行役員



株式会社堀場製作所 足立 正之 代表取締役社長

【会場風景】



濱 逸夫 NFM 会長 開会挨拶

